

無念のエリアミーティング不開催の事後処理に追われながら、また巡って来(てしまっ)たガバナー通信。仕事、介護(母)、病院(犬)に追われながらも、この2 か月は、心身ともに ZONTA と共に過ごした日々でした。時に燃え、時に鬱。腑抜け状態、恍惚の人と化しながら、「起きろ」と自分に叱咤激励し続けた日々。そんな2 か月を終え、雨に打たれる紫陽花の美しさに、ZONTA とは試練と共に人を成長させてくれる場所に他ならないと悟る梅雨の合間、今日(6/1)は晴天であります。

これを書き終えたらマッサージに行くのが今の私の最大の夢であります。

2 か月を振り返ります。

●4/4、高松ゾンタクラブ創立 30 周年記念式典が、コロナ禍を十分に配慮した形で執り行われました。やむを得なく縮小されたとはいえ、クラブ一丸となつての式典の運び方、国際ゾンタ他、さぬきこどもの国に「東屋」を寄贈、県立盲学校に楽器を寄贈等、世界、地域へのスケールの大きい奉仕精神にゾンタの原点を再発見致しました。26 地区ヒトデプロジェクトにもご寄付頂きました。有難うございました。

●エリア 2 に新クラブ「東京 GRACE」が誕生しました。

名称:国際ゾンタ 26 地区エリア 2 東京 GRACE クラブ(略称;東京 GRACE ゾンタクラブ)

認証日:2021.4.5. / Club No. : 2012 /クラブ会長:高橋真理(敬称略、以下同様)

som クラブ:かながわ /som 委員長:清水佳子 /som 代理(2018-2020 2AD):矢崎和喜子

(注:GRACE は大文字、発音したり仮名表示する時は「グレース」。)

●4 月半ばに、エリアミーティングの開催をAD とエリアのクラブで話し合つて頂いた結果、全エリア対面不開催となりました。今、AD の手により、報告書と一部の動画配信を作成中です。(地区書記、Web マスター、ガバナー(?)も お手伝いしています。)毎回エリア通信でお知らせしている AD 活動報告は報告書から掲載を省きました。報告書は 6/10 頃にクラブ会長にお届けする予定で、動画は 6/10-7/10 まで YouTube でご覧いただけます。

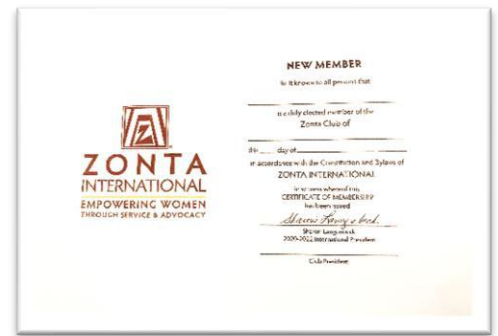
●「運営の書 2020」、やっとお届け致しました。小さくて驚かれたかもしれませんが、これが国際サイズです。(国際ゾンタストアで \$ 6.50 で販売されている。)ガバナートレーニングに行った時、このコンパクトなハンディタイプの Bylaws を皆ハンドバックに忍ばせておられました。世界大会でも 26 地区大会でも、国際会長等はこのハンドバック型の Bylaws を取り出してはチェックなさっていました。対訳本なので厚さは 2 倍ですが、今回は「国際サイズ」でお届けしました。2018 からの変更箇所には下線、追加箇所には網掛けがしてあります。

ハンドバックに忍ばせて日々の生活の友にさせていただけたら、私はもう思い残すことはありません。

●リーフレット2種(国際、26地区)もお届けいたしました。先に発行している「Welcome to Zonta」に差し込んでいただければ、ゾンタの説明、とりあえずこれでOKかと。送るよりエリアミーティングで説明や意思をお伝えして配布したいと考えたのですが、思いは叶いませんでした。かえって遅くなりすみません。26地区HPにもUPしてあります。追加(印刷物)も(G通信 vol15 では格安でと申しましたが)無料で送付致します。こんな時期ですが、お知恵を絞っていただきゾンタアピールを宜しくお願い致します。

●国際から「Club Bylaws Template」(クラブ規約ひな型概要)が届けられ、国際翻訳委員による翻訳がクラブ配信されています。このひな型の空所にクラブ名や日付け、数字他を入れることで、国際ゾンタの指導に合ったクラブの規約が出来上がります。すでにきちんと整備されたクラブ規約を有するクラブも見直しの参考に、東京GRACE等これからのクラブは最大限に活用して下さい。

●New Member Certificate(新入会員証)ってご存じですか？恥ずかしながら国際理事から教えてもらうまで私は知りませんでした。シャロン会長のサインがしてあります。そこにクラブ会長のサインをして空欄に「名前、クラブ名、入会日、月、年」の順に入れば出来上がり。会長は新入会員にぜひ差し上げて下さい。



●YWPA 応募者4名の中から地区理事会で厳選した結果、神戸ゾンタクラブ推薦のリンインシ(Lin Yun-Tzu)さん(カナディアンアカデミー高校2年生)を地区代表として国際に送りました。気候変動等の環境問題や核廃絶を訴え平和活動に焦点を当て、将来は環境弁護士や政策立案者を目指す台湾出身の16歳。ズバリ！国際賞を狙っています。7月1日までに判明します。惜しくも国際に行けなかった3人には「地区特別賞」を用意しております。

●第15回地区大会(北九州)からの持越しの審議事項である「26地区内のエリア区分の見直し」(提案者仙台Izc)について、第16回地区大会(大津)では具体的な審議事項として示せるように、今、エリア1のクラブからの意見を聞きながら「案」を練っています。次にエリア2,3,4からも意見を聞かせてもらい、最後に「理事会案」として纏め、理事会から提出させて頂きます。

●第16回地区大会(大津)での他の審議事項等あるクラブは話し合っておいて下さい。近々正式にお尋ねいたします。(地区大会が近づいてきたことを実感しています。)

またその際に行われる2022-2024地区役員・理事、指名委員等の選挙ですが、再三指名委員会からの呼びかけがあるように、未来のより良いゾンタの為に積極的な立候補をぜひお願い致します。

●JAIWR 国際女性の地位協会シンポジウム「国連とジェンダー2021」のご案内です。

日時:2021年6月6日(日) 午後2:00~4:30

開催方法:Zoom ウェビナー (参加無料)

参加申込方法:事前に、参加申込フォームからお申込みください。ご登録いただいたメールアドレスに、参加URLをお送りします。 <https://forms.gle/QZioS3ykEXs8UC9v9>

問合せ:国際女性の地位協会事務局 E-mail: info@jaiwr.net T/F:03-5905-0365

JAIWR ホームページ:<https://www.jaiwr.com/>

●5/31 早朝、26 地区アドボカシー委員長 神田加津代様(奈良万葉 ZC)がご逝去されました。前日に重篤を知り、31 日は何をおいても駆けつけるはずだったのに、訃報が先に来てしまいました。悲しさと虚しさと悔しさが隠せません。クラブとエリア 3 ミーティングの準備をして下さっていましたのに。豪快で威風堂々とした彼女を脳裏に浮かべながら、心よりご冥福をお祈り致します。(現 26 地区委員長につき、お悔みを載せさせて頂きました。)

お待たせ致しました。

●ヒトデプロジェクトについて

説明不足により理解が困難だったはずなのに、第一次(2021.3.25-2021.5.31)のたった 2 か月の間にたくさんの寄付を賜り誠にありがとうございました。やっと第一弾の用意が出来ました。第一弾は、「マスク 2 枚と歯ブラシ 2 本にリーフレット二種を入れて 1 セットにしたもの」の配布です。マスクの高品質(息がしやすい構造)も歯科医療専門用の歯ブラシも特別なこだわりのもので、みなゾンタマークが入っています。歯ブラシは大人用・子供用があります。全部で 3000 セットほどの用意があります。



すぐクラブに申込書を配信しますが、26 地区リーフレットにも掲載しましたように、「①民間シェルター ②子ども食堂 ③個人の干からびたヒトデ」に関わるクラブ(会員)は早々にお申し出下さい。〇〇クラブが〇〇(施設名)に〇部、個人〇〇が〇〇に〇部というように配布先と希望セット数を申しこんで下されば、希望に添える限りお届けいたします。1 施設に「運営の書」1冊と「Welcome to Zonta」10 冊の贈呈用意もあります。

今現在、これらの施設等に係わりを持たないクラブ(会員)も新たにヒトデを捜してください。一人でも多くのヒトデを救うことが目的です。それと、国際ゾンタ 26 地区(日本)が何をしているのかのアピールです。すでに民間シェルター等に支援しておられるクラブも、「日本のゾンタも応援している」と言葉を添えてください。贈呈に行かれるときには、必要あらば理事会メンバー、委員長等も喜んでご一緒させて頂きます。どこに、日本のゾンタが運ばれたのかを副ガバナーが日本地図に色を塗って行ってくれます。日本中に運びましょう。

奉仕とはほのぼのとした善意の心であります。本来は「民間シェルター」のみが支援先の予定でした。しかし、「子ども食堂はシェルターでないのか?」「それは対象外か?」と訴える強烈な声や熱意がどんどん届きました。徐々にそれらを切り捨てるということが出来なくなりました。クラブで相談して下さい挙げられて来たものは(一つの提案しかなかったもの、公的施設で行われているもの等、一部の除外は止む無くとも)少しでも取り上げたいとの思いで今に至りました。ヒトデプロジェクトに取り上げられなくても 26 地区のリーフレットに掲載したものもあります。

「奉仕は精神的な心のゆとりの善意」であり、ヒトデプロジェクトも 26 地区で無理なく出来得る程度のことをさせて頂くに過ぎないものであります。故に目標額は設定しておりません。集まった範囲の善意を少しでも有効な形に変えてお届けしたいです。第一弾は、まずは「ご挨拶」の企画で、出来れば 6 月 7 月に集中して動きたいです。そして秋までに第二弾を目指します。(頭の中にはその絵図も少しあります。)第三弾、第四弾、どこまでいけるのかは皆様の「善意」次第です。何をすればいいかのアイデアも届けてください。

それにしても日ごろの行いが悪いのか、前世でも悪かったのか、この時期、頭で描いていた全てが予定通りに進みません。エリアミーティングの場を借りて、現状説明をさせて頂きたかったのですがそれもままなりません。それらが皆様に大混乱を招いて理解不能に陥らせご迷惑をおかけした原因かと思えます。本当に申し訳ありませんでした。やっとこのプロジェクトもスタートラインに立ちました。プレスタートで走ります。どうかご理解とご協力をお願い致します。2021.6.1.から第二次の寄付を募集いたします。あなたの善意をお待ち致します。

2020-2022 26 地区ガバナー 岡澤則子

国際の窓

— 最近の情報 —

世界中に見事な遅れをとっていたコロナのワクチン投与がやっと始まりました。仲間と話す時に、2度の摂取が終わってその状況がどうであるかを比べる発言の中、まだ一度目の投与も終わっていないとはいえ、やっと目途はついたということだけでも救われる思いです。

さて、世界各地で地区大会の準備が進む中、理事達がリエゾン(担当)地区を訪問できるのかどうかの結論をだすのに本部は苦慮しています。私は本来ならば、フィンランド、アメリカのテキサス・フロリダを訪問すべきですが、現時点では難しいと思われます。国際会長も日本の地区大会出席の予定ですが、現在アメリカは日本への渡航を禁止しています。

国際ゾンタがいつの時点で最終決断を下すのか、落ち着かない時を過ごしています。コロナに惑わされる日々が早く終結しますように！

さて、2022年6月25～28日にハンブルグで開催予定の第65回世界大会は、元国際会長 Dianne Curtis を中心に4人の Chairmen が、安全に開催できるように細心の注意を払いながら準備を進めています。

理事会メンバーは、ビジネスセッションで討議されるべき課題に関して4つのチーム(Strategy, Governance, Membership, Advocacy)に分かれて準備を始めています。私は Membership と Advocacy の2つを担当させて頂いており、それぞれ2週間に1度のチーム会議を行いながら(その間の宿題が半端ない!) ゾンタの理想の将来を考えながら準備しています。



職業コードは廃止の動き:

ゾンタの歴史の中で「職業コード」は重要な役目を負ってきましたが、内容が複雑化しすぎたということで非常に使い辛くなってしまったということ、「もはや1職業1人のクラブ会員構成では無い」ということもあり、廃止する方向です。最終的にはハンブルグ会議で決議されますが、すでに50%未満の会員しか使用していないという事実を踏まえて、使わなくても良いということになりました。

国際ゾンタおよび国際ゾンタ財団理事 木下彰子

委員長便り

◆ 4月9日 26 地区 Z&GZ クラブ アドバイザー、スポンサークラブの方々に次の内容のメールを出しました。

Z&GZ クラブ年間カレンダー送付、2020年度活動報告・2021年度役員名簿の提出依頼(スポンサークラブを通してガバナー、Z&GZ 委員長へ提出 最終締め切り 5月31日)、Z&GZ クラブ活動について、アドバイザーの方にアンケート依頼。

Z&GZ クラブ委員長 真鍋芳美

◆ 6月1日から始まる 2021 年期に向けて、オンラインによる会員登録／国際会費の支払いに多くのクラブが苦慮されたことと思います。慣れないことをするのは難儀なものです。

皆さまの挑戦に感謝と御礼を申し上げます。

この度、「会員増強と会員維持について～新型コロナウイルス禍だからこそその挑戦～」というタイトルで、エリア3のエリアミーティングの動画でお話しし、また報告書にも掲載されることになりました。これはエリア共通の課題です。視聴ならびにご一読をお願いいたします。

会員委員長／副ガバナー 浅野万里子

◆ 2021 年 YWPA 奨学金地区代表 理事会で決定！神戸ゾンタクラブご推薦の「林 昶諮」(リン・インシ)さん高校2年生。この奨学金は16歳～19歳の若い女性を対象。社会活動に参加し、その中で指導力を発揮し、女性の地位向上に貢献している事。奨学金が授与されることで、さらに公的・政治的な活躍を継続できるように奨励するものです。

新しい期がスタートしました。詳しくはホームページ「国際ゾンタ 26 区 YWPA 奨学金」締切は 2022 年 2 月末。沢山の応募お願いいたします。

YWPA 奨学金委員長 納富輝子

◆ 今年度は、SEN 姫路ゾンタ クラブさんからのご推薦で地区賞を受賞されました。

次年度も企業家を目指す夢ある優秀な若い女性のご推薦をよろしくお願い申し上げます。

JMK 奨学金委員長 松本美智子

始まります。ヒトデプロジェクト!!



I) 国際ゾンタ役員・理事への26地区支援基金

(詳細はガバナー通信第3号をご覧ください)

★支援金★ 255.5口 547,000円
(2020.10.28~2021.5.31 現在)

【口座】三菱UFJ銀行 京都支店 普通 3844664
国際ゾンタ役員・理事への26地区支援基金 代表 岡澤則子

1口2,000円です。複数者でお振込みの時は、内訳を
地区書記 後藤までお知らせください。
d26secretary@zonta-d26.jp

II) 26地区ヒトデプロジェクトへの寄付

★寄付金★ 2,220,360円 (5/31 現在)
(2021.3.25~) クラブ寄付: 941,000円
個人寄付: 1,279,360円

【口座】八十二銀行 本店営業部 普通 1252683
国際ゾンタ26地区会計 笠原芳子

口数不問です。地区書記後藤までお名前・金額をお知らせの上、
お振込み下さい。 第1次 2021.5.31まで。
d26secretary@zonta-d26.jp

編集後記



佐賀県の友人が聖火ランナーを務め、その一部始終をスマホに送ってきた。走る時間1分30秒、走り方ヨタヨタ。右手に落としそうな1.2キロのトーチ、左手は溢れんばかりの観客(なぜ居るんだ?)に振って応える、まるでスター。聖火受け取り、「佐賀、最高!」と叫んで走り出す時は、(自費で)花火まで上げていた。



「お疲れ様!オリンピックあるといいね」と言うと、「それは別にどうでもいい」とキッパリ彼女。もはや自分にしかスポットは当たっていない。



自分にスポットを当てるか、人に当てるか、ゾンタに当てるか、神に当てるか。
人は必ず死ぬが、それまで人生の選択は個人の自由である。

やっとG通信を書き終えた



2021.6.1. 8:50am